

特定非営利活動法人日本栄養改善学会

N P O 第19期1月度理事会議事録

I. 日 時：2022年1月29日（土）14:00～16:40

II. 場 所：オンライン会議

III. 出席者数：理事総数22名 出席理事数22名

IV. 出席理事氏名：村山伸子（理事長・第68回学術総会会長・議長）、塚原丘美（副理事長・第70回学術総会会長）、赤松利恵、小原仁、木戸慎介、木村典代、小切間美保、小玉智章、酒井徹、下浦佳之、瀧本秀美、竹内弘幸、武見ゆかり（途中退出）、中出美代、名和田清子（第69回学術総会会長、途中退出後は委任出席）、松崎広志、三好美紀、山部秀子、山本浩範、由田克士、荒井裕介（委任出席）、上西一弘（委任出席）

出席監事氏名：石見佳子、冨田教代

V. 議事録署名人の選任に関する事項

議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、小原仁理事及び山本浩範理事を選任することを全員異議なく承認した。

VI. 審議事項 ※（ ）は提案説明者

◆審議事項

【I. 庶務関連事項】

1. 次期評議員候補者の選出（村山理事長）

2. 将来構想 WG 報告

（1）未来デザインチーム（仮）（塚原副理事長・リーダー）

（2）「健康な食事・食環境」認証事業自立検討チーム（武見理事・リーダー）

【II. 学術関連事項】

1. 2022年度学会賞・奨励賞の選考日程（小切間学術担当理事）

【III. 広報関連事項】

1. 入会勧誘リーフレット（酒井広報担当理事）

◆報告事項

【I. 庶務関連事項】

1. NPO 第19期支部会別・都道府県別会員の状況（村山理事長）

2. 今後の会議・活動予定（事務局）

【II. 財務関連事項】

1. NPO 第19期経費執行状況（木村財務担当理事）

【III. 編集関連事項】

1. 栄養学雑誌編集委員会報告（松崎編集担当理事）

【IV. 学術関連事項】

1. 第68回学術総会開催報告（村山理事長・第68回学術総会会長）

2. 第69回学術総会準備状況（名和田理事・第69回学術総会会長）

3. 第69回学術総会本部企画の準備状況（村山理事長、松崎編集担当理事、小切間学術担当理事）

4. 第70回学術総会準備状況（塚原副理事長・第70回学術総会会長）

5. 食環境整備推進委員会報告（赤松理事・委員長）
6. COI 委員会報告（事務局）
7. 農林水産省食育目標達成に向けた取組の「見える化」WG 報告（小切間学術担当理事）
8. 日本医学連合領域横断的なフレイル・ロコモ対策の推進に向けた WG 活動報告（塚原副理事長）
9. NPO 第19期事業執行状況（小切間学術担当理事）

#### 【V. 広報関連事項】

1. ホームページ事業（酒井広報担当理事）
2. JSND メールニュース事業（酒井広報担当理事）

#### 【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告（瀧本国際担当理事）

#### 【VII. 支部会報告】

1. 北海道支部会（山部理事）
2. 東北支部会（小原理事）
3. 関東・甲信越支部会（木村理事・支部長）
4. 北陸支部会（山本理事・支部長）
5. 東海支部会（塚原副理事長・支部長）
6. 近畿支部会（小切間理事・支部長）
7. 四国支部会（酒井理事・支部長）
8. 九州・沖縄支部会（小玉理事・支部長）

### Ⅶ. 議事の経過の概要及び議決の結果

#### ◆審議事項

##### 【I. 庶務関連事項】

1. 次期評議員候補者の選出・・・2022年11月1日就任評議員の選出スケジュールと関係書式が配付資料により提案され、これを承認した。定款に定める評議員数（500人以内）を達成するための支部会別目標評議員数が、参考資料として配付された。

##### [選出スケジュール]

- 4月中旬 推薦要項の周知（栄養学雑誌、ホームページ、JSND メールニュース）
- 5月中旬 関係者へ推薦依頼文書等の送付
- 6月24日 新任候補者推薦締切・重任候補者諾否確認締切
- 8月27日 理事会（次期評議員候補者選任の議）
- 9月10日 評議員会（次期評議員候補者選任の議）、通常総会（次期評議員選任の議）

##### [関係書式の変更点]

- ・「専門分野」と「専門分野のキーワード」記入欄を新設。専門分野は会員データ登録票の専門分野に「ライフステージ別栄養管理」を追加することとし、会員データ登録票も同様に変更することとした。
  - ・推薦人の捺印省略と記名不可。
2. 将来構想 WG 報告
    - (1) 未来デザインチーム（仮）・・・12月19日に開催した第1回会議での検討内容が配付された。

チーム名は「未来デザインチーム」に決定したことが報告され、これを承認した。会員数減少防止の具体策を検討するにあたり、必要に応じて事務局から情報（退会者の属性など）を提供することとした。学生を含む若手会員定着化の取組に資するため、山本理事からの要望で専用メールアドレスを設定し提供していることが事務局から報告され、理事長から今後の活動に期待する旨の発言があった。

(2)「健康な食事・食環境」認証事業自立検討チーム…11月12日、1月24日に会議を開催した。「一般社団法人」の設立を目指す経緯、「一般社団法人」の特性、「設立時社員」の考え方、および法人設立後の「健康な食事・食環境」認証事業の組織体制（案）等が配付資料により説明された。

## 【Ⅱ．学術関連事項】

1. 2022年度学会賞・奨励賞の選考日程…次の選考日程を承認した。過去の推薦状況が配布され、推薦件数が極めて少ない実態（特に実践活動の候補者）を共有した。積極的な推薦を期待する旨、理事長から発言があった。

[選考日程]

2月7日 候補者推薦依頼文書送付（全評議員）

2月下旬 栄養学雑誌第80巻第1号発送（学会賞・奨励賞候補者推薦依頼）

3月11日 推薦締切

4～5月 学会賞等選考委員会・理事会（受賞者決定）

## 【Ⅲ．広報関連事項】

1. 入会勧誘リーフレット…リーフレット（案）2案が配付された。見出しの修正、入会対象（こんな人に入会してほしい）の記載の追加などの発言があり、それらを反映して内容を確定することを承認した。酒井広報担当理事からデザイン面のブラッシュアップについて発言があった。この方面が得意な若手会員に協力を依頼することが提案され、協力者の人選は塚原副理事長に一任した。

## ◆報告事項

以下の報告事項について、事前配付や会議当日の画面共有などにより資料が提供され、担当者から説明があり、すべて了承した。

### 【Ⅰ．庶務関連事項】

1. NPO 第19期支部会別・都道府県別会員の状況…会員数の推移を示す資料も配布された。年間の入会者と退会者の逆転（退会者の方が多い）は NPO 第15期（2018年度会費改定）に始まり、NPO 第17期（学術総会演題登録連名者の会員資格の不問）から顕著になったことが補足された。

2. 今後の会議・活動予定

### 【Ⅱ．財務関連事項】

1. NPO 第19期経費執行状況

### 【Ⅲ．編集関連事項】

1. 栄養学雑誌編集委員会報告

### 【Ⅳ．学術関連事項】

1. 第68回学術総会開催報告…学術総会会計について税理士の監査を受けた際に、ホームページはソフトウェアと同等（減価償却資産）と見なされるので、学術総会サイトの閲覧期間

について理事会で検討するよう指導を受けたことが事務局から報告があった。学術総会サイトの開始日は準備状況によって異なることから、当面は税理士の助言があった当該学術総会開催年の12月末日を終了日とすることを合意した。

2. 第69回学術総会準備状況・・・新型コロナウイルス感染拡大の深刻な状況から準備全般に苦慮していることが報告され、会計業務を全面委託したい旨の発言があった。従来、会計業務は当該学術総会実行委員会が担当してきたが、監事からも状況を鑑み、会計業務の委託を容認する旨の発言があり、これを了承した。会計の業務委託にあたり次の事項を確認した。

[会計業務委託に関する確認事項]

- ・会計責任者は松本実行委員長が務める。
  - ・会計業務の委託にあたり出納責任者は運営事務局に置く（株式会社メッド和食氏）。
  - ・「学術総会運営便利帳」に記載の「終了後、会計報告に必要な書類・資料」は、出納責任者が作成し会計責任者が確認したものを、学術総会会長が書類提出期限までに遅滞なく提出する。
  - ・学術総会にかかる所得税の源泉徴収事務（所得税の源泉徴収、納税、支払調書の作成、必要に応じてマイナンバーの管理）は出納責任者が行う。納税時の特別徴収義務者番号は運営事務局（委託会社）の番号を用いる。
  - ・運営事務局から直接本部に問い合わせをすることは避け、必ず学術総会実行委員会（名和田会長、武政副会長、松本実行委員長）から問い合わせを行うこと。
3. 第69回学術総会本部企画の準備状況・・・本部企画の一つである「支部会間交流ひろば～実践栄養学研究の活性化に向けて（仮）～」では、支部会に情報提供を依頼したい旨、説明があった。具体的な内容は小切間学術担当理事から、各支部長にメールにて依頼することを了承した。

4. 第70回学術総会準備状況・・・次の報告を了承した。

期日・会場 2023年9月1日（金）～3日（日）・名古屋国際会議場

運営委託業者 株式会社コングレ中部支社

5. 食環境整備推進委員会報告

6. COI 委員会報告・・・委員の互選により稲山貴代長野県立大学教授が委員長に就任したことが報告された。

7. 農林水産省食育目標達成に向けた取組の「見える化」WG 報告

8. 日本医学連合領域横断的なフレイル・ロコモ対策の推進に向けた WG 活動報告

9. NPO 第19期事業執行状況

【V. 広報関連事項】

1. ホームページ事業
2. JSND メールニュース事業

【VI. 国際関連事項】

1. 国際活動推進委員会報告

【VII. 支部会報告】

1. 北海道支部会
2. 東北支部会
3. 関東・甲信越支部会

4. 北陸支部会
5. 東海支部会
6. 近畿支部会
7. 四国支部会
8. 九州・沖縄支部会

以上